

エスケー

畑作防風網

畑作防風網の効果

- 防風による土粒子の飛散防止 (一次効果)
- 地温上昇や土壤水分の増加 (二次効果)
- 作物の生育促進 (三次効果)

などにより、高品質で安定した
収量が期待できます。



豊かな社会づくりに創意と技術で貢献

エスケー産業株式会社

防風対策と防風網

北海道で農業に悪影響を与える風としては、春先に十勝・網走地方を吹走する、高温で乾燥したフェーン風や、春から夏にかけてオホーツク海高気圧から吹き出し、道内各地に低温をもたらす偏東風があげられます。その年の気圧配置やその勢力関係によって発生頻度が異なりますが、これらの現象は、農業経営上大きなマイナス要因になっていることはご承知のとおりです。風害が発生する原因として気象条件のほか、地形、土壌の性質、植生、耕地の状況などが挙げられますから同じ気象条件下でも場所によって影響の程度は異なっております。

北海道開拓の先人たちは風害を軽減し、安定した耕地の基盤作りのため防風林を中心に防風施設を造成してきましたが、防風林は固定的施設であり、さらに樹木の成長につれその形状は変貌するから防風機能を持続させる補完手段として、畑作地帯では、防風網の併用が合理的であり速効性の面からも推奨できる工法であります。

畑作防風網の効果

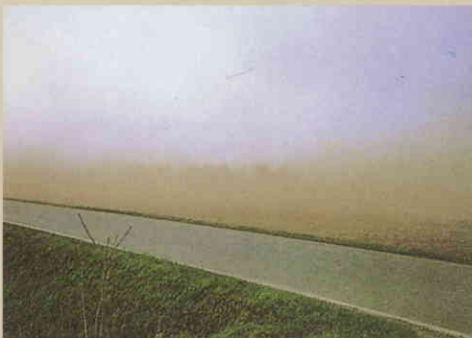
一般に畑作地帯で防風網設置の効果は、その減風作用により、一次効果として土粒子の飛散防止、二次効果として気温、地温の上昇や土壌水分の増加、さらに三次効果として作物生育の促進と収量の向上などが挙げられます。

これらが防風網(防風施設)が発揮する効果であり、風害を受ける地域での農業経営を安定させる力強い味方となります。

参考文献

- 「防風網施設設計指針(案)」(北海道農地開発部設計管理課、昭和62年3月)
- 「強風の性質」(塩谷正雄著、1979:開発社) ●防風ネットの抵抗係数の測定実験報告書(北海道大学)

強風時の状況及び畑作防風網施工例



畑作地帯の春耕期における
土粒子飛散状況



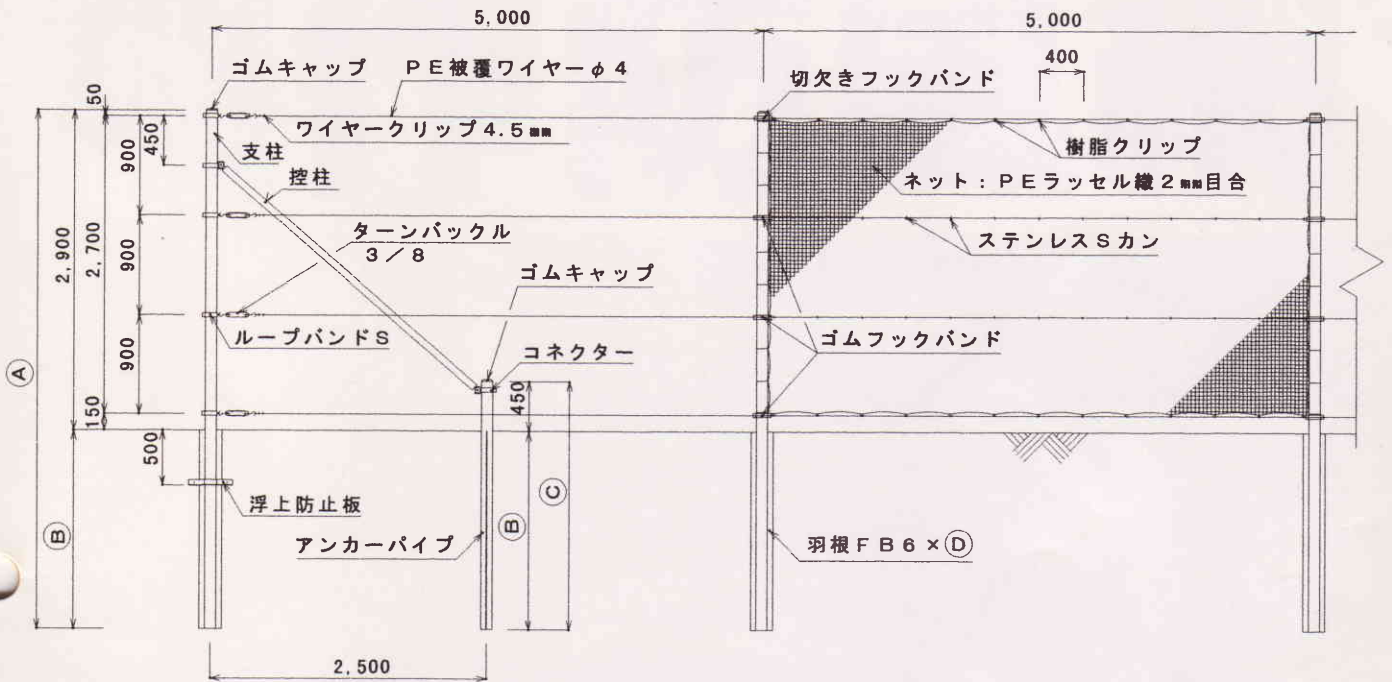
昭和62年5月10日
強風時の状況
(帯広川西地区)



昭和61年
朱円地区
(斜里町)

畑作防風網資材標準規格

設計風速 Vm=20m/sec、30m/sec、40m/sec



標準規格表

設計風速 Vm		20 m/sec		30 m/sec		40 m/sec	
支柱	STK400	重量	STK400	重量	STK400	重量	
	φ 76.3×2.8	31.6kg	φ 101.6×3.2	47.5kg	φ 114.3×4.5	78.6kg	
控柱	STK400	重量	STK400	重量	STK400	重量	
	φ 60.5×2.3	10.4kg	φ 60.5×2.3	10.3kg	φ 60.5×2.3	10.3kg	
アンカーパイプ	STK400	重量	STK400	重量	STK400	重量	
	φ 76.3×2.8	19.1kg	φ 101.6×3.2	28.5kg	φ 114.3×4.5	48.7kg	
寸法 (mm)	Ⓐ	4,400		4,700		4,900	
	Ⓑ	1,500		1,800		2,000	
	Ⓒ	1,950		2,250		2,450	
	Ⓓ	65		65		100	

特記) 1.支柱等、鋼材の表面処理は溶融亜鉛メッキ仕上 (JIS H8641 HDZ40)とする。2.ネットの原糸は300デニール以上とする。3.設計風速以外の資材選定条件は土の内部摩擦角 $\phi=20^\circ$ 、土の単位体積重量 $\gamma=1,600\text{kg}/\text{m}^3$ 、鋼材の許容応力度 $\sigma=2,400\text{kg}/\text{cm}^2$ としました。



昭和63年5月
畑総朱円地区
(斜里町)



平成4年
緊急畑総上斜里地区
(斜里町)



平成4年
緊急畑総共和地区
(小清水町)

 **エスケー産業株式会社**

本 社 / 〒003-0001
札幌市白石区東札幌1条4丁目8番1号
TEL(011)811-6600(代)・FAX(011)811-3540
E-mail **skasno1 @ cocoa. ocn. ne. jp**

旭川営業所 / 〒070-0035
旭川市5条12丁目1412 山元ビル1F
TEL(0166)25-2287(代)・FAX(0166)23-2052

帯広営業所 / 〒080-0802
帯広市東2条南16丁目11番地
パシフィッククリオコート1F
TEL(0155)26-0808・FAX(0155)22-3732

代理店